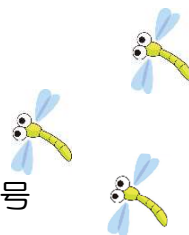




河内小だより

つながり合い主体的に学び合う河内っ子の育成<輪と和 愛と敬> 2月号



岩国市立河内小学校

2024年の年明けは、石川県で起こった大震災で日本中が悲しく、心配な中でスタートしました。早くも1カ月が過ぎようとしています。被災地の皆様はまだまだ大変な生活状況が続いています。もうこれ以上、地震が起きないことと、一日も早く安心・安全な生活と街の復興を願うばかりです。

さて、3学期のスタートにあたり、始業式では子どもたちに、次のようなこととお話しました。

「3学期は一年間の総まとめの学期です。この大切な締めくくりの時間をどのように過ごすかで、次の学年の自分が大きく変わってきます。3学期はゴールではなく、次の学年のスタートラインに立つ大切な時です。だからこそ、3学期は、今まで以上に一日一日をより大切に過ごすことが必要になってきます。「辰年」は、十二支の干支の中で最も縁起の良い干支とされており、運気が上昇して夢がかないやすい年と言われているそうです。そこで、三学期のスタートにあたって、今年一年、さらに成長できるように「目標」をしっかりと持ち、「河内っ子のチームワーク」で勉強に行事に頑張ってください。6年生は、いよいよ小学校卒業式が近づいてきます。小学生として、最高学年らしく有終の美を飾ってください。

大変な地震災害から3学期の当たり前の学校生活ができなくなった子どもたちのことを思うと心が痛みます。そんな中、相田みつを（詩人・書家）さんの言葉を見つけました。「住んでいる街に 人に物に家に 食べ物に水に空気に ありがとう。」あらためて、当たり前の生活に「感謝」することの大切さ感じ、「感謝の心」について考えてみました。

最初に、「感謝の心が人を育て 感謝の心が自分を磨く」（スティーブ・ジョブズ）という言葉を見つけました。そのほかにも、

- ・「ありがとうは魔法の言葉。唱えると、幸せの神がやってくる」（相田みつを）
- ・「感謝は最大の徳であるだけでなく、すべての徳の源である」（キケロ）
- ・「ありがとうを言える人間になりなさい。ごめんなさいを言える人間になりなさい」

（いかりや長介）

「ありがとう」には、思いやりの心が込められています。これは「人とのつながり」を大切にすることによって世の中を生き抜いていく大切な心です。「思いやりの心」でつながる人間関係のすばらしさや大切さを理解してこそ、将来社会で自分のよさや可能性を發揮していくことができます。

「河内っ子」は、保護者・地域の皆様に見守られて、様々な場面で「感謝の心・思いやりの心」あふれる学校生活を送ることができ、あらためて感謝の思いです。と同時に、地震で被災した子どもたちの日常生活が一日も早く戻ることを祈るばかりです。

日	曜日	2月の主な行事予定
1	木	身体計測 自動車図書館
2	金	火災避難訓練 学校運営協議会③
5	月	ちょこボラさん・学習教室
6	火	全校朝会 一日入学・交通教室 岩国西中入学説明会（午後）
9	金	クラブ活動
14	水	自動車図書館
15	木	いわにしネット 給食巡回訪問
17	土	学校公開参観日（学習発表会、 2分の1成人式）
19	月	振替休日
21	水	PTA執行部会・役員会
26	月	ちょこボラさん・学習教室
28	水	スクール・カウンセラー来校
29	木	委員会活動

日	曜日	3月の主な行事予定
1	金	6年生を送る会 安全点検 身体計測
4	月	ちょこボラさん・学習教室
11	月	今年度のちょこボラさん ・学習教室終了
12	火	スクール・カウンセラー来校
14	木	自動車図書館
15	金	卒業式予行
16	木	自動車図書館
19	火	卒業証書授与式
22	金	給食終了
26	火	修了式 校外児童会 大掃除
28	木	自動車図書館
29	金	離任式

学校公開参観日のご案内

令和6年2月17日(土) 9:10~11:05

場所:河内小学校 講堂

- 9:10~ 9:20
- 9:20~ 9:50
- 9:55~10:05
- 10:15~10:35
- 10:35~10:45
- 10:45~10:55
- 10:55~ 11:05

開会行事

3・4年生 2分の1成人式・学習発表

1・2年生 学習発表

ちょこボラさんによる読み聞かせ

5・6年生 学習発表

学校ボランティア感謝の会（講堂）

閉会行事



1月のクラブ活動では、地域の方を講師にお迎えして、絵手紙に挑戦しました。

講師の方が準備して下さったリンゴやピーマン、自分で用意したミカンなど、それぞれが描きたい題材を選び、墨と絵の具で描きました。

墨で絵の輪郭を描くのは、みんな初めての経験です。はじめは少し緊張気味でしたが、輪郭を描いたり、色をつけたりしていくうちに、「こんな色をつけたい。」「影を墨でつけたい。」など、どんどん思いが膨らみ、みんな夢中になって筆を進めていました。

完成した葉書は、それぞれお家の方や友達に送る予定です。